

市長と語る会

11/14

19:00~

三郷公民館講堂
参加者132人

子育て・幼稚園・保育園

意見 市内に幼稚園は1園しかなく、保育園は条件や保育料のことがあって、なかなか入れられない。保育園、幼稚園の管轄が違うことも分かるが、住民ニーズと違いすぎる。また、児童館の事業やファミリーサポートの充実を。

市長 延長保育や未満児保育の受け入れなどで施設が手狭になったり、老朽化が進んだりしている園もあることから、現在、保育園の整備を優先して実施している。就学前の子どもが保育園などに



三郷明盛

みづし よしお
三郷 芳夫 さん

子どもたちが、高校を卒業して就職や進学で外に出ると、なかなか地元へ帰ってきません。若い人たちが地元になく、いろいろな面で後継者が不足していると感じます。この安曇野で誇りを持って生きていこうと思う若者を育てるような、条件や施策を考えてほしいです。

通うことは一般的になっており、保育に欠ける子どもを預かる場所という保育園の定義づけを考え直す方向に進むと思う。保育料もさまざまな調整を行い統一してきたが、今後も検討を進めていく。ファミリーサポート事業は非常に良い制度と考えている。相手がいることから難しい面もあるが、充実させたい。子育て支援としても、保育園の充実が優先課題と認識している。

今後の政策への姿勢

意見 昨年この場で、地域の良い部分がなくなってしまうのではないかと意見したが、その後良い活動が全市に展開してきている。健康体操の自主グループ立ち上げなどに指導もいただき感謝している。市長は残りの任期中には、市庁舎や土地利用など大きな課題がある。

題がある。市の基礎固めや将来の姿を築くため奮起いただきたい。**市長** さまざまな地域の活動は、皆さんの熱意によって広がっていくと思う。全市に働きかけもいただき、そんな熱意が職員も動かすと思う。あと2年の任期中、全知全能を注いで、やれる限りのことをやりたい。時間の必要な課題もあるが、このような場を通じて、民意・説明はつくされているか確認しながら進めていきたい。

全体でも横ばいです。通学区は、通学区域審議会を立ち上げ検討をしていく。また、全国的に適正規模の人数は500〜600人とはいわれているが、ほかでも1,000人規模の学校はあり、三郷小が成り立っていない訳ではないと考える。したがってすぐ、半数をほかの学校へと移すということではない。

質問 三郷小学校はマンモス校であるが、どう考えているのか。将来の児童数の変化は、通学区の見直しについては。

教育長 現在の6年生と来年度入学児童の数は大体同じで、市

その他のご意見
・学校の部活での市バスの借用
・区長など役員への選出
・北小倉地区産業廃棄物施設について
・市職員の教育
・友好都市、姉妹都市
・庁舎の活用 など

11/15

19:00~

明科公民館講堂
参加者130人

市本庁舎の建設

意見 合併には行政コストの削減というテーマがあり、市本庁舎の建設も大切なこと。自主財源の確保や財政の見直しをしかり立てて、計画的に進めてほしい。

市長 現在、本庁舎等建設検討委員会で検討しているが、ほとんどの委員が必要だろうという意見と聞いている。また、同時に現在の総合支所のあり方も見直ししてほしいという意見があることも聞いている。現在の分庁方式は、やはり無駄な面も多く、連絡も取りにくい。市民の皆さんからも、「どこへ行ったらよいか分からない」「そこから中まわらなければならぬ」という声も聞く。ただ、建設する場合は市のシンボルになることから、華美にならないよう、必要十分な質実剛健型のものでと

考えている。

合併特例債の使用は、ある程度で抑えている。自己資金が少なくして事業ができるのであれば、有効に使うことが務めですが、後年度で過度の負債が残らないよう、無理のない返済ができるよう財政運営していく。

全国学力・学習状況調査

質問 市では本年度、全国学力・学習状況調査を実施したが、これに参加するにあたり、どのような議論判断で参加したのか。文部科学省が決めたから実施するというだけでなく、十分な審議が必要と考える。

教育長 4月に行われたこの調査への参加については、定例の教育委員会の中で吟味・検討した。小学6年生と中学3年生が対象



明科七貴

やまざき あきら
山崎 晃 さん

地区内を縦断する国道19号は地域の生活道路です。しかし、歩道のない所もあり、子どもの通学にも危険です。また、追い越し禁止区間にしてほしい場所もあり、国や関係機関へ要望してほしいと思います。なんといっても子どもの安全は市民の身近な願いです。

で、この10月下旬に結果が発表された。全国一斉に実施される学力調査で、市内の各学校が全国的にみてどうか、県内ではどうかをすることも、一つのメリットではないか、という理由から参加した。この結果を分析し、教師は自分の指導方法に、子どもたちはこれらの学習に生かしてほしいと思う。

学校の緊急対応

意見 池田町で強盗事件があり犯人は北穂高で逮捕されたが、この際に学校は通常通り下校させており、犯人が逃走中の中を子どもたちは歩いて帰っていた、という状況が発生した。危機管理体制として、このような場合には子どもを下校させないよう、学校・児童館等へすぐに連絡取れるような体制を整えてほしい。

市長 市の防犯協会の会長でもあるので、警察とも連携し対応をどうしたらよいか確認したい。児童にかかわることはもちろんだが、連絡をもらわないと対応出来ない。このようなケースを想定し対策を練るべきと提案していきたい。

その他のご意見

- ・材料支給事業の現状と今後
- ・地区役員と市職員の協力体制
- ・消防団への協力金
- ・マレットゴルフ場の管理
- ・後期高齢者医療制度
- ・廃屋の撤去
- ・松くい虫対策 など